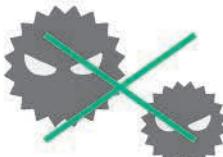


保健師からの いはなし

担当・阿保 翁香

生活習慣を見直して
免疫力UP!

ウィルス に負けない からだをつくろう！



いはなし

ちょつと

免疫力とは、病原体から体を守るために人間に備わっている機能のことです。免疫力が下がると、感染症にかかりやすくなったり、体が疲れやすくなったり、肌荒れやアレルギーを引き起こしやすくなってしまいます。

バランスのとれた 食事をとろう

食事をとろう

特定の食品を食べれば免疫力が上がるというわけではありません。色々な栄養素をバランス良く食べることが大切です。

(サツマイモ、里芋)・穀類(玄米、発芽米)・豆類・野菜類(ごぼう、ふき)・きのこ類や納豆・味噌・ヨーグルトなどの発酵食品を取り入れ、善玉菌を増やし、腸内環境を整えましょう。



食物繊維や発酵食品は
善玉菌を増やします

腸内環境を整えよう

栄養素を吸収している腸は全身の免疫システムの重要な拠点といわれています。腸内に善玉菌が占める割合を増やすことが重要です。食物繊維を多く含む、芋類

よく噛むことによって必要な栄養素の消化吸収を助けてくれます。
▼良質なたんぱく質をとる
骨や筋肉など体を作るために欠かせないのがたんぱく質です。不足すると皮膚や粘膜が弱くなり、免疫力が下がってしまいます。毎日の食事でどのように心がけましょう。
▼暴飲暴食はしない
腹八分目を目安にして、食べ過ぎを防ぎましょう。

体を温めよう

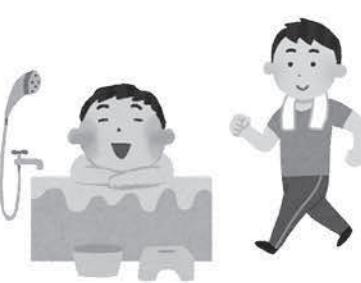
免疫細胞は体温が37度前後が一番活発に働くといわれています。体温に注意しましょ

冷たい飲み物を控える

冷たい水は体を冷やしています。ぬるま湯は簡単に体を温めてくれるのでおすすめです。

質の良い睡眠をとろう

寝る前のスマホやテレビなどの明るい光は睡眠の妨げとなります。横になる30分～1時間前は見ないようにしましょう。



適度な運動や入浴で
体を温めましょう

▼運動をする

無理はせずに自分のペースで適度な運動を行いましょう。湯船につかりリラックスします。

▼お湯につかる

簡単にシャワーだけで済まるのではなく、ゆっくりと湯船につかりリラックスします。

ストレスはためこまない

心身を休ませると、免疫力アップのために働いてくれる細胞が力を發揮しやすい環境となります。心も体も休養が大切です。また、体調を整えることで、ストレスにすぐに対処することができます。また、声に出してたくさん笑ったり、何か趣味を持つこともあります。ともストレス発散になります。

乱れた食生活や睡眠不足、運動不足といった不規則な生活習慣で免疫力は低下します。この機会に今一度ご自身の生活習慣を見直してみませんか？

22時～2時はシンデレラタイム



傷ついた細胞の修復と
免疫力UP！！